

2018年度 年間指導計画 4歳児 ダビデ組 担任:照屋かおり

期		Ⅲ期（9月・10月・11月・12月）	Ⅳ期（1月・2月・3月）
子どもの姿		<ul style="list-style-type: none"> ○自分でできることに喜びを持ち、意欲的に自分のことは自分でできるようになる。 ○ルールのある遊びや協力し合って取り組む活動ができるようになったり、同じ目的に向かって遊びを展開しさまざまな表現を楽しんだり喜んだりする。 ○運動遊びや自然物を使ったさまざまな遊びが見られる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○年長組になることに期待を膨らませ、自分なりの力を発揮して遊んだり、取り組んだりする。 ○友達とのつながりが深まり、体験したことや自分の思い、考えを言葉で表したり、友達の思いを受け入れたりがまんしたりする気持ちが育ってきている。
いねら		<ul style="list-style-type: none"> ○友達とのつながりを広げ、共通の目的を持って活動することを楽しむ。 ○身近な自然にふれ、見たり、驚いたり、感動したりして、興味を持って遊ぶことを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ○冬期の健康、環境、衛生面に配慮し、寒さに負けず元気に過ごせるようにする。 ○健康、安全など快適な生活ができる基本的な生活のしかたを身につける。 ○友達とのつながりを広げ、意欲的に活動し、自分の力を発揮できるようにする。
内容	養護	<ul style="list-style-type: none"> ○季節の変化に応じて、温度調節や換気に留意し、安全で快適に過ごせるようにする。 ○友達の思いや自分の思いを伝え合い、共通の目的を持って積極的に集団で活動する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○室内の暖房器具などの安全に留意し、室温や換気に気をつける。 ○ひとりひとりの成長を認め、自信を持ち工夫しながら楽しく生活できるようにする。
	聖書	<ul style="list-style-type: none"> ○イエス様のことを選ぶことを学ぶ。○聖書の話をつかろうとする。 ○神様の下さった身体に感謝する。 ○今月の賛美歌を歌う。 ○クリスマスをお祝いして、神様の愛を知る。○暗唱聖句・お祈りをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○十字架について知る。○お祈りをする。 ○聖書クラスで学ぶ。○信徒の伝道旅行がわかる。○教会奉仕に参加する。 ○聖書のみ言葉が伝えようとしている事柄を知る。
	教育(健康 人間関係 環境 言葉 表 現)	<ul style="list-style-type: none"> ○季節の変化に応じた生活習慣を身につける。 ○遊具や用具を使用し、体を十分に動かして遊ぶ。 ○体と食べ物の関係に興味を持ち楽しく食べる。 ○自分の意見を主張したり、友達の意見を受け入れたりしながら行動する。 ○異年齢児の中でも自分の思いを伝えたり、相手の思いに気づいたりする。 ○季節の移り変わりの中で、自然事象に興味・関心を持ち、かかわろうとする。 ○具体的なものを通して、数、量、形などの違いに気づき、興味を持って遊ぶ。 ○話しかけられたり問いかけられたりしたときに、自分の言葉で返事をする。 ○絵本、童話、視聴覚教材などを見たり聞いたりして楽しむ。 ○歌をうたったりリズムに合わせて踊ったりして、自由に表現することを楽しむ。 ○さまざまな素材や用具を使い、自由にイメージし、描いたり、作ったりして遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ○冬期の健康に必要な生活習慣を身につける。 ○寒い季節でも、戸外で全身を思い切り動かして遊びを楽しむ。 ○食事のしかたが身につく友達といっしょに楽しく食事をする。 ○友達と生活する中で、決まりの大切さに気づき、友達と遊ぶ。 ○異年齢児とかかわり合い、積極的に遊ぶ。 ○冬の事象にふれ、興味を持って遊ぶことを楽しむ。 ○生活や遊びに、数や量、形や色、文字を取り入れ、興味を持って楽しむ。 ○保育者や友達の話を親しみを持って、聞いたり話したりし、さまざまな言葉に興味を持ち、遊びを楽しむ。 ○言葉遊びや伝承遊びなどで言葉のおもしろさに気づく。 ○友達といっしょに音楽を聴いたり、歌ったり、楽器を鳴らして楽しむ。 ○聞いたり、見たりしたものをイメージし、作ったり描いたり、表現して楽しむ。
援助 配慮 環境の構成		<ul style="list-style-type: none"> ○ひとりひとりの子どもの運動機能を配慮し、活動する楽しさを持てるようにする。 ○園外に出かける機会を持ち、自然や社会事象にふれて感動することのできる体験を持つことができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○年長組になることに期待と喜びを持ち、さまざまな人や物にかかわれる場を提供し、ひとりひとりがそれぞれに自信が持てるようにする。 ○友達とかかわり、その中で自己発揮ができるようにし、意欲が持てるようにする。
家庭との連携		<ul style="list-style-type: none"> ○身近にかかわる人と出会う機会があるので、人とかかわる楽しさや自然の変化に関心を持ち、保護者も積極的に人とかかわり、自然の移り変わりに関心を持っていただくように促す。 	<ul style="list-style-type: none"> ○1日の生活のしかたや活動について、共通性を持って生活ができるように協力をしてもらう。 ○年長組になる喜びの気持ちを大切に、保護者と共に期待を支えていくよう話し合う。
地域との連携		○運動会○クリスマス会○バザー○親子芋掘り○クリーン隊	○新年の集い（餅つき） ○駅伝大会 ○教会奉仕デー
食育		<ul style="list-style-type: none"> ○育てた野菜を収穫し、それを使って楽しく調理し、食事をする。 ○嫌いなものでも少しずつ食べようとする。 	○食事のマナーを身につけ、友達や異年齢の友達といっしょに楽しく食事をする。